

風間浦村地域農業再生協議会水田フル活用ビジョン

1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

当地域は漁業と林業が基幹産業であり、農家の経営規模が小さく、自給農家がほとんどである。

また、平坦な農地が少なく、農業者の高齢化・担い手不足が進んでいることから、大規模化や機械化が困難であり、不作付地が増加している

2 作物ごとの取組方針等

村内の約5haの水田（不作付地を含む）について、適地適作を基本として、産地交付金を有効に活用しながら、不作付地の拡大を抑え、作物生産の維持・拡大を図ることとする。

(1) 主食用米

地産・地消を中心として需要に応じた米の生産を行う。

(2) 非主食用米「取組なし」

- ア 飼料用米「取組なし」
- イ 米粉用米「取組なし」
- ウ 新市場開拓用米「取組なし」
- エ WCS用稲「取組なし」
- オ 加工用米「取組なし」
- カ 備蓄米「取組なし」

(3) 麦、大豆、飼料作物「取組なし」

(4) そば、なたね「取組なし」

(5) 高収益作物（野菜等）

「かぼちゃ」については、農協が中心となって下北全域で「一球入魂かぼちゃ」ブランドとして産地化を図っていることから、地域設定の産地交付金を活用し、これに取り組むことにより、農家所得の向上を図る。

(6) 畑地化の推進「取組なし」

3 作物ごとの作付予定面積

作物	平成 29 年度の作付面積 (ha)	平成 30 年度の作付予定面積 (ha)	平成 32 年度の作付目標面積 (ha)
主食用米	2.6	2.6	2.6
飼料用米	0.0	0.0	0.0
米粉用米	0.0	0.0	0.0
新市場開拓用米	0.0	0.0	0.0
WCS 用稲	0.0	0.0	0.0
加工用米	0.0	0.0	0.0
備蓄米	0.0	0.0	0.0
麦	0.0	0.0	0.0
大豆	0.0	0.0	0.0
飼料作物	0.0	0.0	0.0
そば	0.0	0.0	0.0
なたね	0.0	0.0	0.0
その他地域振興作物	0.1	0.2	0.3
野菜	0.1	0.2	0.3
.			
.			
.			

4 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	用途名	目標	目標値	
				現状値	目標値
1	かぼちゃ	地域振興作物助成	作付面積	(29 年度) 0.1ha	(32 年度) 0.3ha